

教育後援会だより

どうぞよろしくお願いたします。



教育後援会会長
武藤 敬助

「コロナ」も5類に位置づけられ、社会全体が元の様相に戻りつつあります。しかしながら、いまだに患者は出ています。まだまだ予断を許さない今日です。

さて、教育後援会会員の皆様には、平素より守山養護学校の教育活動に対し物心両面にわたり格別のご理解・ご支援をいただいておりますこと、あらためてお礼申し上げます。本当にありがとうございます。感謝いたします。

守山養護学校はさかのぼること1957年に当時の東浅井郡浅井町内保（現長浜市内保町）の滋賀県立整肢園内に地元小学校、中学校内に学級が開設されたところから始まります。その後、1980年に守山の地に移り、1988年滋賀県立小児保健医療センターが開所され、現在に至っています。

今日、医学の進歩により病弱教育を取り巻く状況も大きく変化し、病弱教育の重要性・必要性が認識されるようになりました。現在、守山養護学校は滋賀県内のみならず、県外から入院（転入）される児童生徒がおられます。年によっては国外からの転入もあります。入院治療をしながら学校生活を送ることは、親元を離れて学んでいる子どもたちにとって大きな励みにもなっています。

今後小児保健医療センターの在り方と共に、守山養護学校の病弱教育の更なる検討が始まりますが、会員の皆様には、より一層のご支援・ご理解・ご協力をお願いいたします。

第50号<令和5年6月発行>

滋賀県守山市守山五丁目6番20号

守山養護学校教育後援会

TEL：(077)583-5857

FAX：(077)583-7543



本校ホームページ

<http://www.moriyama-sh.shiga-ec.ed.jp/>

本校メールアドレス

moriyama-sh@pref-shiga.ed.jp

学校生活の様子

びわこタイム <5月12日(金)>

昨年度に引き続き、今年度も遠足の代替行事として『びわこタイム』に取り組みました。まるで博物館のように大変身をした学校に、登校してきた子どもたちは驚きの表情でした。プレイルームや廊下には、琵琶湖博物館から借用した『鳥類のカービング(カイツブリ、マガモ、キンクロハジロ、カワウ、オンドリ、オオバンなど)、魚類の模型(コイ、ワカサギ、ドジョウ、ホンモロコ、フナ、マス、おまけで鮒ずしなど)』が展示され、廊下の壁や天井、ホワイトボードにはプロジェクターで琵琶湖博物館の水のトンネルや水槽の映像が映し出されました。さまざまな鳥の鳴き声や水の流れる音が聞こえる、日常とは異なる特別な雰囲気の中で、子どもたちは“びわこ”や“環境”について学ぶことができました。



「デートプランニングゲーム～時にはエコなデートをしよう」

午前中は、滋賀県地球温暖化防止活動推進センターの先生方に来校していただき、『ミッション！びわ湖の魚をすくえ！』『デートプランニングゲーム～時にはエコなデートをしよう～』の2つのグループに分かれて、活動をしました。

『ミッション！びわ湖の魚をすくえ！』では、紙芝居

や魚釣りゲームを通して、びわこに生息する魚や温暖化について楽しく学習したり、体験したりしました。院内でも、外来魚の回収や、温暖化によって水の温度が上がっていることなど、実際に手に取り、確かめながら学習に取り組みました。『デートプランニングゲーム～時にはエコなデートをしよう～』では、温暖化について学んだ後に、自分たちの地元でできるエコなデートプランを考える活動に取り組みました。自分の身近なところ



ろでも環境に配慮したことができるということに気づき、すぐにでも行動していこうと意識を高めることができました。

午後からは、琵琶湖博物館の『む

かしのからし』展示にちなんで、駄菓子屋さんをしました。模擬貨幣を使用し、どの駄菓子を買おうかとじっくり吟味したり、昔遊びを楽しんだり、店員役をしたりしました。



「駄菓子屋さんの様子」

びわこタイムを通して、学部や学年を超えて、交流することができ、共に活動することの楽しさを味わうことができました。

運動会 <6月2日(金)>

『超真剣 がんばるぞお エイエイオー！』

6月2日金曜日の2～4校時に、運動会を行いました。昨年に引き続き、手洗い・換気・消毒等の基本の感染症対策を徹底しながらですが、今年度は、3年ぶりとなる保護者参観ありでの開催となりました。

運動会は、5年生以上の児童生徒で構成する子ども実行委員会が企画運営を担当しました。スローガンやテーマソングを考えたり、当日の進行やプログラムの挿絵を書いたりと一生懸命に取り組みました。運動会当日の進行は、実行委員3名が緊張しながらも、しっかり担うことができました。

パワータイム種目は、「みんなでゴールをめざせ！全員リレー」でした。バトンに自分の手形や足形を貼り、バトンを押したり、バトンを止めているストッパーを引っ張ったりしてバトンを走らせます。友だちや先生にプレゼントを配りながら入場した後、カラフルに飾られた傘を使ってのダンスをしました。音楽に合わせて振る傘が当日の大雨を吹き飛ばしてしまいそうなくらいに、大きく手を動かすことで、子どもたちの緊張した表情も次第に和らいでいきました。会場全体が応援する子どもたちの声で溢れ、一体感のある会場になりました。子どもたちは、入場の時から赤いはちまきを頭につけてやる気マンマンでした。友だちや先生たちの大注目を感じて、練習以上にピッタリのタイミングで押したり、紐を引っ張ったりすることができました。みんなの力を合わせてゴールまでバトンを繋げると笑顔を浮かべたり、思わず声が出たりと達成感を感じることもできました。

スマイル種目は、「MORIYOU FLOOR CURLING」でした。フロアカーリングは、キャスター



パワータイム種目「みんなでゴールを目指せ！全員リレー」

付きフロッカーを滑らせてターゲットを狙う、氷上カーリングの室内版です。会場の全員が呼吸を止めて静まりかえり、張り詰めた緊張感の中、スティックごしに送球の向きや力をフロッカーに伝えることは至難の業！単純にターゲットを狙うのか、先を読んで相手を翻弄する位置を狙うのか、チームで戦略を練って、いざ送球！一投ごとに新たな展開が生まれ、緊迫の連続でハラハラドキドキ。両チーム一步も譲らず、接戦で引き分けとなり、最後まで集中力を保って戦い抜いた両チームに惜しめない拍手が送られました。



スマイル種目「MORIYOU FLOOR CURLING」

チャレンジ種目は、「風船バレー」でした。ルールはひとつ、「チームの全員が風船に触れてから相手チームに返すこと。」です。練習では、つつい力任せに風船を打ったり、コートの外に逃げていく風船にも慌てて手を伸ばしたりする姿がありました。本番では、練習の成果を発揮し、友だちの動きをよく見て、優しく風船を扱

うことができました。ほのぼのとした長いラリーが続いたり、ネット際やコート隅など難しい場所に風船を落としたりと緩急のある楽しい試合となりました。

全員種目は、「びわこでポッチャ！」でした。びわこの固有種の魚を食べてしまうカワウ(的)を追い払うために、カワウめがけてそれぞれが練習で選んだボールを転がします。手首を上手く使ってのめがけてボールをピタッと止めたり、ランプを使って勢いよく転がしてカワウを倒したりと、思い思いにボールを転がし、見事カワウを追い払うことができました。



全員種目「びわこでポッチャ！」

閉会式では、実行委員が「スローガンのように超真剣に頑張り、友だちと楽しみながら、笑顔のあふれる運動会になったと思います。たくさんの応援ありがとうございました。」とまとめました。実行委員の3名は、約2週間の準備期間をかけてスローガンの設定や本番の司会進行までたくさんの役割を務め、運動会を盛り上げました。心に残る運動会になりました。

また、教育後援会からは、子どもたちに記念品が贈られました。学活や休み時間に、大切に使っていきたいと思います。

～総会事務局より～

4月28日に開催を予定していましたが令和5年度教育後援会総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。出席を予定していただいていた会員の皆様には、ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

総会中止に伴い、書面にて令和4年度活動報告・会計報告、5年度役員・事業計画・予算の承認をいただく形になりました。また、会則の改定につきましても皆様に承認いただきましたので、遡って4月1日より改定後の会則にて運営をさせていただきます。お忙しい中、会員の皆様にご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

令和5年度守山養護学校人事異動

(転入)

校長	福井 亜由美	(北天津養護学校より)
教頭	新田見 隆	(県教育委員会より)
教諭	武田 博史	(甲良養護学校より)
臨時講師	谷川 直	(晴嵐小学校より)

(転出)

校長	安部 法子	(退職)
教頭	伴野 真教	(退職)
教諭	松島 泰博	(八日市養護学校へ)
臨時講師	酒井 紗希	(北天津養護学校へ)

～編集後記～

会員の皆様のご支援、ご協力のおかげで第50号を発行することができましたことを厚くお礼申し上げます。ここ数年、本校へ転入してくる子どもたちの数が減少の傾向にあり、伴って会員数も減少しています。

会員の皆様には、ぜひ継続して御加入いただき、本校教育活動の充実のためにご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。